さくらぐみだより

No. 2

令和２年７月９日
中央区立久松幼稚園
さくら組担任　佐久間栄美

７月に入り暑い日が続いていますが、さくら組の子どもたちは元気いっぱい遊んでいます。さくら組にもだいぶ慣れたようで、好きな場や遊具を見付けて、自分なりの楽しさを感じる姿が見られるようになりました。

ウレタン積木

先週、年中組さんから引き継いだウレタン積木は大人気！電車、家、病院…いろいろな物をイメージしながら組み立てています。できあがると、そこにままごと道具を持ち込んでままごとを始めたり、電車の運転手になってお客さんを乗せてくれたり、作った場で遊ぶことを楽しんでいます。

ディズニーランド行きでーす！

みんなが入れる大きな家ができたよ！部屋が奥まで続いています！

積木の組み方はまだ上手くいかないこともあり、崩れてしまうこともあります。そのようなことを繰り返すうちに、「先生、ここぐらぐらしそう」と、不安定な組み方に気付き、「どうしてぐらぐらするのかな？」「どうすると倒れないかな？」と、教師と一緒に丈夫な組み方で作り直しています。上手くいかないことを通して、“どうしてかな？”と考えることも大切な機会ですね。教師も一緒に考えながら、安全に楽しく遊んでいきたいと思います。

ウェーブバランス

くねくねと曲がった道を繰り返し渡ることを楽しんでいます。バランスをとりながら落ちないように渡ったり、素早く渡ったり…それぞれのペースで行っています。最近は、裸足になってウェーブバランスのぼこぼこした感触を楽しみながら渡る姿も見られます。

最初は混み合っていましたが、順番に並んでできるようになりました。

外では長いコースを楽しんでいます！

水遊び

暑い日に水に触れると、とても気持ちいいですね。今年はプールに入ることはできませんが、水を使った遊びを楽しんでいます。水に触れると「冷たいね」「気持ちいい」と、大はしゃぎ！また、ボウルやペットボトルに水を入れては別の容器に移し…を繰り返し、水のキラキラした様子をじっと楽しむ姿も見られました。

ペットボトルのじょうろを使って、ミニトマト、ナス、枝豆、オクラに水遣りをしながら、その生長にも気付いて喜ぶ姿が見られます。

水遊び後に、濡れた服の着替えを行います。少しずつ自分で着替えをしようとする姿が増えてきましたが、自分でやりたくても上手くできずに焦ってしまうこともあります。自分でしようとする気持ちを十分認めながら、やりやすいように声を掛けたり一緒に行ったりしています。御家庭でも声を掛けながら、やり方を確認してみてくださいね♪

学級のみんなと

少しずつ学級の友達に興味が出てきたようです。集まる時に隣に座る友達に声を掛けてみたり、同じ場で遊んでいる友達のしていることを真似てみたり…。一緒にいると楽しいと思う気持ちがもてるようになってきました。しかし、一緒に遊びたい気持ちや友達にして欲しいことが上手く伝えられないこともたくさんあります。教師が一緒に「入れて」や「貸して」などを言って必要な言葉を知らせたり、互いの思いを代弁しながら思いが伝わるようにしたりしています。